

**これでアナタも宮島マイスター!!**

# 宮島の魅力を徹底紹介!

## もみじ饅頭

宮島の名物として有名な、100年もの歴史があるもみじの形のお饅頭。カステラ生地の中に餡が入っている。専門店やお土産店など、島内には多くのお店が立ち並ぶ。その場で焼き立てを食べれるお店もある。

もみじ饅頭の中身は「こしあん」が基本とされるが、現在は各社がしのぎを削ってオリジナリティあふれる商品を開発している。

「つぶあん」「チーズ」「クリーム」「チョコ」「抹茶」「レモン」「夏いちご」「ミルク」「さくら」などなど60種類以上の味が島内で販売されているとか!島内には約20軒もの製造業者があるので、それぞれのお店のいろいろな味を食べ比べて、お気に入りを探すのも楽しい。

## お砂焼(宮島焼)と お砂物語

宮島には古くから、旅の安全を祈願して宮島の「お砂」を携え、無事に旅を終えたら旅先の砂と合わせて倍にして返すという習わしがあった。

宮島の「お砂焼き」は、この習わしにちなんで、宮島の神聖なお砂を混ぜて焼き上げた祭器を、宮島の神前に供えたことが始まりといわれている。

宮島の砂を混ぜて焼き上げた「お砂焼き」は、縁起物として贈り物にもおすすめ。

## 宮島杓子(いわくし)

宮島は杓子発祥の地。1800年頃、宮島の修行僧の誓真(せいしん)さんが、宮島に何か産業を…と、弁財天の琵琶の形をヒントに考案。その作り方を島民に伝えた。「敵をめしとする」、「幸せをめしとする」という意味から、縁起物のお土産として知られている。実用・プロ用のご飯杓子から、各種祈願入り、ギーホルダーなどさまざまな杓子があり、杓子への名入れや似顔絵しゃもじは記念品としても人気が高い。

宮島表参道商店街には、長さ7.7メートル、最大幅2.7メートル、重さ2.5トンの、世界一大きい杓子が展示され、写真スポットにもなっている。

## 穴子(あなご)

宮島の名物の代表格の一つ、「穴子」。宮島近海では上質な穴子がよく獲れる。旬は6月から11月だが年中いただくことができる。お店によって盛り付けや秘伝のタレ、調理方法が違っていて、それぞれに個性がある。

宮島のいろいろなお店で、駅弁としても有名な「あなごめし」をはじめ「穴子の天ぷら」「穴子竹輪」「穴子まん」など、それぞれが研究と工夫を重ねたバリエーション豊富な穴子料理が楽しめる。

## 宮島の鹿

宮島に着くと、桟橋で鹿が出迎えてくれる。

現在、約500頭が島内に生息し、街中には200頭いると言われている。鹿のためにも、安易にエサを与えてはX。お土産の袋、ビニール袋、このMAPなども食べられないように注意して!

## 新発見！ 宮島の散策スポット案内

**弥山散策**




「宮島の真価は弥山の頂上からの眺めにあり」とも言われる。瀬戸内の海に浮かぶ島々の景観はまさに百聞は一見にしかず。弥山山頂への道中には、原始林や奇岩怪石、由緒ある史跡、七不思議など見どころが多い。

**行き方》**  
○ローブウェイを利用 早くくて快適。景色も楽しめる！  
 紅葉谷駅→獅子岩駅（山頂駅）は約 15 分、そこから弥山山頂まで歩いて約 30 分  
 ○歩いて登山（休憩ふくむ片道の所要時間）  
 ・大型院コース 石段が多い道。見晴らしが GOOD！（約 1 時間半～2 時間）  
 ・紅葉谷コース やや緩やかで初心者向き！（約 1 時間半～2 時間）  
 ・大元コース 弥山原始林を歩く！（約 2 時間～2 時間半）




**あせび歩道**

大元神社と大聖院を結ぶ、素晴らしい眺めや歴史を感じさせる大木など宮島の自然を楽しめる散策路。桜の名所でもある。

**行き方》**  
嚴島神社宝物館のすぐ横手の細い石段を上の散策路。  
案内板を見逃さないで！




**山辺の古径**

鎌倉時代からある、宮島最古の参道。風情ある細い道を登ると対岸や宮島の美しい景色を一望できるビュースポット。

**行き方》**  
町屋通りからさらに山側に入る道。  
桟橋から五重塔に通じる。  
かわいい案内板が目印。

The illustration features a monk in traditional robes working at a large furnace, with a speech bubble saying 'お砂をもへんとお寺院にて護摩祈禱' (Offering sand to the temple). To the right, a woman with a fan is shown with the text '原賣いがどもきくとも'. Below them are several containers of sand: two small jars with red ribbons, two larger jars with red ribbons, and two boxes with red ribbons. The background shows a landscape with a path leading through trees.

<h2>みやじま紅葉の賀</h2> <p>もみじ が みやじま紅葉の賀</p>  <p>平安装束や着物で宮島観光が楽しめる。格調高い平安装束の体験は女子旅人気No1プラン！宮島ならではの特別な思い出を♪また、アンティーク帯の販売もしている。</p> <p>TEL / 0829-44-0175 営業時間／10:00～17:00 休業日／木・不定休 紅葉谷公園の入り口</p> 	<h2>酒と器 久保田</h2>  <p>店主選りすぐりの地酒が集まった老舗酒店。お土産にもぴったりの美味しいおつまみや、おしゃれな酒器や雑貨もぞくぞく。1杯100円で利き酒も楽しめる。きっと“お気に入り”に出会えるはず。</p> <p>TEL / 0829-44-2228 営業時間／9:00～18:30 休業日／水 町家通り</p> 	<h2>やまだ屋 宮島本店</h2>  <p>もみじ饅頭の老舗。定番商品から「いちご」や「ミルク」などのバラエティ豊かな商品や、モチモチ食感の桐葉菓など県外だけでなく地元にも根強いファンが多い。もみじ饅頭の手焼体験（お土産付）も人気。</p> <p>TEL / 0829-44-0511 営業時間／8:00～20:00 ※季節によって変動 休業日／年中無休 表参道商店街の入り口</p> 
<h2>ぎゃらりい宮郷</h2> <p>みやざと ぎゃらりい宮郷</p>  <p>古民家をギャラリーとして再生し、作品を展示。喫茶とアンティークショップを併設し情緒あふれる空間でゆったりとした時間を過ごすことができる。</p> <p>TEL / 0829-44-2608 営業時間／10:00～18:30 休業日／水 町家通り</p> 	<h2>すみれぐさ</h2>  <p>オーナー自らが集めてきたセンスあふれる陶器や雑貨、アクセサリーが揃うギャラリー。宮島シーカヤック体験も主催。（HART アドベンチャーセンター）</p> <p>TEL / 090-4149-3541 営業時間／11:00～17:00 休業日／不定休 歴史資料館の目の前</p> 	<h2>プリムベエール</h2>  <p>表参道商店街のジューススタンド。フルーツたっぷりのフレッシュジュースは散策のお供にぴったり。人気は5種のフルーツをミックスした「ひろしまミックス」。</p> <p>TEL / 0829-44-1661 営業時間／10:30～17:30 ※季節によって変動 休業日／不定休 表参道商店街</p> 
<h2>佐々木文具店</h2>  <p>町屋通りのレトロな文具店。店主のセンスが光る個性的な文房具、雑貨や小物、食器などは、見ているだけでも楽しい。掘り出し物を見つけるワクワク感が味わえる。</p> <p>TEL / 0829-44-0273 営業時間／9:00～18:00 休業日／不定休 町家通り</p> 	<h2>小林物産店</h2>  <p>表参道に入ってすぐのお土産店。宮島ならではの縁起物や工芸品など人気商品はもちろん、ユニークな小物もたくさん。豊富な品ぞろえが魅力。</p> <p>TEL / 0829-44-0138 営業時間／9:00～17:00 休業日／年中無休 表参道商店街の入り口付近</p> 	<h2>宮島グランドホテル有もと</h2>  <p>400年の歴史ある数寄屋造りのお宿。海に浮かぶ大鳥居が見える部屋からの眺めは絶景。宿泊者が利用できる早朝や夜間のガイドツアーもあり、宮島をこころゆくまで満喫できる。</p> <p>露天風呂付き客室あり TEL / 0829-44-2411 消防署の近く</p> 